

## リモートプリントドライバーのセキュリティ強化について

2023年7月31日

現在、リモートプリントドライバー  
(<https://www.epson.jp/products/bizprinter/connect/remotedriver.htm>) は暗号化方式として「TLS1.0、TLS1.1、TLS1.2」を採用しております。

しかしながら、近年、セキュリティ上の脆弱性が報告されていることから、「TLS1.0」、「TLS1.1」による接続を終了いたします。

以上の変更に伴い「TLS1.2」に対応していない環境からはリモートプリントドライバーが利用できなくなります。

現在、ご利用いただいているOSの「TLS1.2」の対応状況等をご確認の上、「TLS1.2」に対応した環境でご利用をお願いいたします。

ご不便をお掛けいたしますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

【暗号化通信方式「TLS1.0/1.1」終了予定日】

2023年10月31日（火）

【対象サービス】

リモートプリントドライバー

## 【対応方法】

「TLS1.2」に対応した OS をご利用ください。

利用可否は下表のとおりです。

## ◆対応状況

TLS1.2 対応状況	OS	バージョン
対応	Windows	Windows 11 / Windows 10 / Windows 8.1
	Windows Server	Windows Server 2022 / Windows Server 2019 / Windows Server 2016 / Windows Server 2012 / Windows Server 2012 R2 / Windows Server 2008 R2
	MacOS	MacOS X 10.13 / MacOS X 10.12 / MacOS X 10.11 / MacOS X 10.10 / MacOS X 10.9 Windows 8 / Windows 7
条件付き*	Windows	Windows 8 / Windows 7
	Windows Server	Windows Server 2008 / Windows Server 2003 / Windows Server 2003 R2
非対応	Windows	Windows Vista / Windows XP
	MacOS	MacOS X 10.8 / MacOS X 10.7 / MacOS X 10.6 / MacOS X 10.5 / MacOS X 10.4 / MacOS X 10.3 / MacOS X 10.2

\* Microsoft 社が提供する更新プログラムの適用が必要です。詳しくは以下をご覧ください。

<https://support.microsoft.com/ja-jp/help/3140245/update-to-enable-tls-1-1-and-tls-1-2-as-a-default-secure-protocols-in>